

帯解地域学校規模適正化検討協議会ニュース

第3号

平成 26 年 9 月
教 育 政 策 課

第3回協議会が8月23日(土)に開催されました。

帯解小・精華小の統合再編に向けての、個別のスケジュールについて

完了の目安	帯解小・精華小の統合再編に係る調整が必要となる事項
10月	・校名、校章、校歌に関する事
12月～2月	・地域と連携した事業の運営に関する事 (授業における地域連携、放課後子ども教室、地域教育協議会事業) ・PTA組織の運営に関する事(PTAの組織、PTAの活動)
1月	・教育課程、学校行事、児童の交流に関する事 ・学校、児童会等の組織に関する事
1月～3月	・学校備品、標準服等に関する事
4月	・教育目標等に関する事(教育目標、学校ビジョン)

帯解小学校・精華小学校の統合再編に向けて調整が必要となる事項について完了すべき目安とする時期を提案しました。しかし、ここに示したのは主要な部分であり、必ずしも網羅しているものではありません。

スケジュールについて、次のご意見やご質問をいただきました。(概要)

(→市教育委員会事務局からの回答)

○教育目標等は統合小学校に着任した校長が決めるものであると思うので、事前に調整することに疑問を抱く。

→統合小学校の子どもたちがスムーズなスタートを切っていくためには、4月までに両校の特徴を生かした指導方法や行事等の計画を作成しておくことが大切だと考えています。子どもたちの様子をよく知っている両校で協議し、計画を考えていただくことで、統合小学校においても子どもたちのよりよい成長を図っていただけるものと考えています。

○地元に説明するのが遅い。具体的に進めようとしたら、9月には運動会もあるので、難しいと思う。

○帯解小学校PTAと精華小学校PTAの話し合いを進めていきたい。

→両校のPTAの代表が話し合っただけよう日程を調整します。

具体的な調整を図っていただけるよう、市教育委員会事務局として事例紹介も含め進めさせていただきます。

第4回精華地域学校規模適正化検討協議会について（概要）



- 今後協議会を進めていく上で、学校やPTAもそれぞれ話し合うのか。
→学校間、両校PTA間の協議については、協議会ではなくそれぞれ個別の話し合いで、市教育委員会事務局も入って調整を進めていただくことになります。一定の間隔で全体の協議会を開いて、どのような進捗かを共有できればと考えています。
- 交流学习をはやく進めてほしい。
→精華小学校と帯解小学校の両校長と話し合いながら進めていきます。移動手段は、バス等を考えています。
- 統合再編なので、校名に「精華」「帯解」のどちらかだけが残るのはどうかと思う。
- 校名を変えないと、人の意識も変わらない。「精華」「帯解」という名前にこだわるのはいかなものかと思う。
- 校名にはこだわらず、統合された小学校に子どもを通わせるつもりでいる。

スケジュールに関して以外に、次のご意見やご質問をいただきました。（概要）



<統合再編に向けて>

- 「帯解小学校へ来やすい、友達もできた、楽しかった」と子どもたちに言ってもらえたり、親御さんにも喜んでもらえて帯解小学校きてよかったと言ってもらえたりするようになければならない。
- 統合したら、精華地区自治連合会や精華地域の人と一緒にしていかなければならない。学校行事に対して地域も統合しなければならない。

<帯解小学校の保護者等への説明会について>

- 帯解小学校の全保護者や来年入学する年長の保護者を集めての説明の必要はないのか。
→帯解小学校のPTA本部役員会でも説明会を開いてほしいと要望がありましたので、帯解小学校やPTA会長と日程調整をさせていただきます。

<校名について>

- 校名も校章も校歌も変えずに進めるのが、一番すっきりといくのではないかと思います。
- やっぱり校名と校章と校歌は帯解という名前で受け入れていっていただきたい。
- 校名、校章について、今は、帯解地域としての思いを出し合い、帯解地域の協議会として、校名、校章、校歌をこのままいくという案を話し合いの場にもって行き、その場で調整してもらうのがよい。
- 最低、校名は残してほしい。高校の統合再編でも校名は残ったが、校歌は変えていることはあったので、校名だけは残してほしい。校名、校章、校歌、いずれも残ったらうれしいが、精華地域の人の思いもあるから、協議してください。



第4回学校規模適正化検討協議会の開催日時については、改めて後日お知らせをさせていただきます。

お問い合わせ先

奈良市教育委員会事務局教育政策課

TEL 34-5386